

1 裁判所の地位と機構

- (1) 争いごとを、第三者の立場から、法律に則って解決する手続きを(**裁判**)と言う。
- (2) 裁判所が裁判を行い、法律に則って争いごとを解決する力を(**司法権**)と言う。
- (3) (**最高裁判所**)は、争いごとの最終的な判断を下す裁判所で、日本に1つしかない。
- (4) 裁判の誤りをなくすため、同一の事件について3回まで裁判を受けられることを(**三審制**)と言う。
- (5) 最高裁判所の下にある、その他の裁判所を(**下級裁判所**)と呼び、1・2回目の裁判を行う。

2 裁判の仕組み

- (6) 裁判のうち、お金や不動産の問題など、一般の人々の間の争いごとを解決する裁判を(**民事裁判**)と言う。
- (7) 民事裁判で、訴えを起こした人のことを(**原告**)と言う。
- (8) 裁判のうち、殺人や強盗など、犯罪を犯した疑いのある人を裁く裁判を(**刑事裁判**)と言う。
- (9) 刑事裁判で、犯罪を犯した疑いのある人のことを(**被告人**)と言う。
- (10) 刑事裁判で、被害者に代わり、被告人の処罰を求める人を(**検察官**)と言う。

<ワンポイント解説>

- ... 裁判を行う組織を裁判所と言う。
- ... 司法権は裁判所だけが担い、国会や内閣から干渉を受けることはない。
- ... 最高裁判所は憲法の番人ともいわれる。
- ... 三審制により、裁判とその判決の正当性を確保している。
- ... 高等裁判所、地方裁判所、家庭裁判所、簡易裁判所の4つである。
- ... 民事裁判には、金銭の貸し借りや、不動産の争いなどが含まれる。
- ... 民事裁判で訴えられた人を被告と言う。
- ... 重大な刑事事件においては裁判員が導入されることとなった。
- ... 被疑者は48時間以内に取り調べられ送検される。
- ... 被害者が原告になると裁判が感情的になりがちなので、検察官が原告となる。



【アプリ版のご紹介】中高生の公民

基本的人権、三権分立、需要と供給、社会保障、地球温暖化、。公民を学ぶ上で絶対に抑えておきたい重要事項を、分かりやすく解説。このアプリ一本で、政治・経済・国際関係の3分野をマスターすることができます。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 百聞不如一見
(A) なさず (B) しかず (C) べからず (D) あらず